

2025年10月15日

東急不動産株式会社

「ブランズ自由が丘」「ブランズ都島」「コンフォリア芝浦 MOKU」 2025 年度グッドデザイン賞受賞

東急不動産株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:星野 浩明、以下「東急不動産」)は、新築分譲マンション「ブランズ自由が丘」「ブランズ都島」、賃貸レジデンス「コンフォリア芝浦 MOKU」が、公益財団法人日本デザイン振興会主催の2025年度グッドデザイン賞を受賞しましたのでお知らせいたします。



【ブランズ自由が丘】

■カテゴリー:中~大規模集合住宅

■受賞者:東急不動産株式会社、東急株式会社

■概要:

人間が自然や生き物と繋がっていたいという本能的欲求「バイオフィリア」を目指し、外観外構と屋内共用部に最大限の緑化と自然素材活用を実現。この概念が提唱されて数十年が経過し、緑量においてそれを体現する試みが溢れている中、真の意味で「人と自然の距離を縮めるデザイン」を創出し、自然の中に住む不変の価値追求と地球環境の負荷低減を実現。

■審査員評価コメント:

緑化と自然素材の活用について、その密度と範囲において、一貫した姿勢での取り組みが高く評価された。 エントランスホールの自然素材はフェイクではなく無垢材を用いたり、館内サインは建設地にあった既存樹木を活用したりするといった徹底ぶりである。画一的になりがちな空間に、有機的な印象を与えている。特筆すべきは、このような取り組みが共用部だけでなく、住戸内部に至るまで展開されていることである。外構やエントランスに絞ったデザインが多数を占めるマンションのなかで、確かな存在感と信頼感を放っている。



ブランズ自由が丘(外観)





一階ラウンジ(左)、エントランス(右)

【ブランズ都島】

■カテゴリー:中〜大規模集合住宅 ■受賞者:東急不動産株式会社

■概要:

公園近接ゆえの開放感・緑豊かな快適性を活かした分譲マンション開発。総合設計制度を活用した 700 ㎡ 超の緑地は、地域で愛される緑を引き込み、ここにしかない風景を創出する。また地域に生息する動植物データを収集するイベントを開催し結果を植栽管理へ生かす仕組みを導入。居住者一人ひとりが緑を育て、生物多様性を推進する住まいをめざす。

■審査員評価コメント:

都市型分譲マンションにおいて環境配慮と地域との調和を意識した計画が特徴である。近隣の内代公園を 意識し、開花時期の異なる桜を敷地内に植樹することで、季節の移ろいを長く楽しめる景観を創出している。 また、地域に生息する動植物の情報を収集するイベントを通じて、居住者が自然環境に関心を持つきっかけを 提供している点も注目に値する。収集された生物データは植栽管理に活用され、薬剤使用の抑制など環境への 配慮が実現されている。さらに、敷地北側の公開空地には四季を感じられる植栽や遊具を設け、地域住民にも開かれた憩いの場として機能している。エントランスには木調ルーバーやガラス壁を採用し、建物内外の緑が連続するような設計が施されており、視覚的に自然との一体感が感じられる。本プロジェクトは、居住者の生活利便性と環境意識の向上を両立させる工夫が随所に見られ、都市生活における新たな価値の提案として評価に値する取り組みである。



ブランズ都島(外観)





植栽管理の様子(左)、イベントの様子(右)

【コンフォリア芝浦 MOKU】

■カテゴリー:中〜大規模集合住宅 ■受賞者:東急不動産株式会社

■概要:

「地球に優しいから選ぶ」ライフスタイルを後押しすべく、自然環境と自分自身の繋がりを感じる日常体験を多面的にデザインした賃貸レジデンス。本物の木(MOKU)との触れ合い等を通じ、持続可能な世界について考える機会を提供。この他、東京海洋大学の佐々木教授と海洋保全イベントを実施し、想いを行動に移すきっかけづくりにも注力。

■審査員評価コメント:

賃貸住宅において、立地・面積・価格以外の指標を市場に導入することは、非常に意義深い。特に環境配慮や自然との繋がりが住まい選択の一つの指標となり、エシカル消費を後押しできるようになれば、賃貸住宅のデザインそのものが根底から変わっていく可能性があると思う。本プロジェクトは産学連携により、木造化・木質化・緑化を積極的に行うことで、環境負荷を低減し、地域の景観にも寄与することを目指したもので、サステナブルな暮らしを先導する意欲的なプロジェクトである。住宅所有に対する考え方が多様化する中で、住まいの豊かさとは何かを問い直す賃貸住宅が実現できたことは高く評価したい。建設費高騰をはじめ、賃貸住宅の建設事情は厳しいものがあるが、新しい時代を牽引する取り組みとして今後の展開を期待している。

■公式 HP: https://www.comforia.jp/resi/shibauramoku/



コンフォリア芝浦 MOKU(外観)





ラウンジ (左)、海洋保全学習イベントの様子(右)

■グッドデザイン賞とは

グッドデザイン賞は、1957 年創設のグッドデザイン商品選定制度を発端とする、日本唯一の総合的なデザイン評価・推奨の運動です。今日では国内外の多くの企業や団体などが参加する世界的なデザイン賞で、グッドデザイン賞受賞のシンボルである「G マーク」は、よいデザインを示すシンボルとして広く親しまれています。

http://www.g-mark.org